

こども
子供のインターネットバイブル

あんない
案内いたします

いちばんはじめの
イースター



ぶん
文: Edward Hughes

ほんやくしゃ
翻訳者: Yuko Kajiki

え
絵: Janie Forest

しゅっぱんしゃ
出版社: Lyn Doerksen

60話の第54話

www.M1914.org

Bible for Children, PO Box 3, Winnipeg, MB R3C 2G1 Canada

まよ たいん う かせ はなし また まよ
許可: 他人に売らない限り このお話のコピー、又はプリントは、許可されています。

日本語

Japanese

そのおんなの人は、丘の上で、
じっと立ったまま。たくさんの人
があつまって、ザワザワしていま
すね。かの女の目は、なみだで
いっぱい。おそろしいことが、
おこっているところを、じっ
と見あげています。かの女
のむすこは、死にかけてい
るのです。そう、おかあさん
マリアは、そのちかくで、
むすこのイエスさまがクギ
でうたれ、十字架の上に
かけられているのを、
じっと立って見ていま
した。



1

どうして、こんなことがおこったの
でしょう。どうして、すばらしい生
き方をなさったイエスさまが、その
ようなひどいおわりかたをされるの
ですか？

どうして、神さまは、
じぶんの子イエスさま
が、十字架上でクギで
うたれて、死んでし

まってもいいと、言われたのでしよ
う？イエスさまは、自分がだれで
あるかを、まちがわれたのですか？
それとも、神さまのごけいかくが、
うまくいかなかった
からでしょうか？



2



いいえ、けっして神さまのごけいかくが、うまくいかなかったのじゃありません。イエスさまが、なにかまちがったことを、されたのでもないのです。イエスさまは、とても悪いわたしたち人間のために、ころされてしまうだろうって、はじめからわかっていらっしやいました。イエスさまが、まだ赤ちゃんだったとき、シメオンというおじいさんが、マリアにこう言ったことがあります。「しょうらい、かなしいことがあるよ。」

3



イエスさまが、ころされる何日かまえのことです。ひとりの女の人が、イエスさまの足に、よいかおりのするこう油を、ふりかけました。「えっ、そんなことするなんて、お金のむだだよ。」使徒たちは、プツプツもんくを言いました。そのとき、イエスさまは言われました。「いや、この人はわたしに、よいことをしてくれたんだよ。わたしが死んで、おはかに入るじゅんぴを、してくれているのだ。」イエスさまは、なんてへんなことを言われるのでしょうか！

4



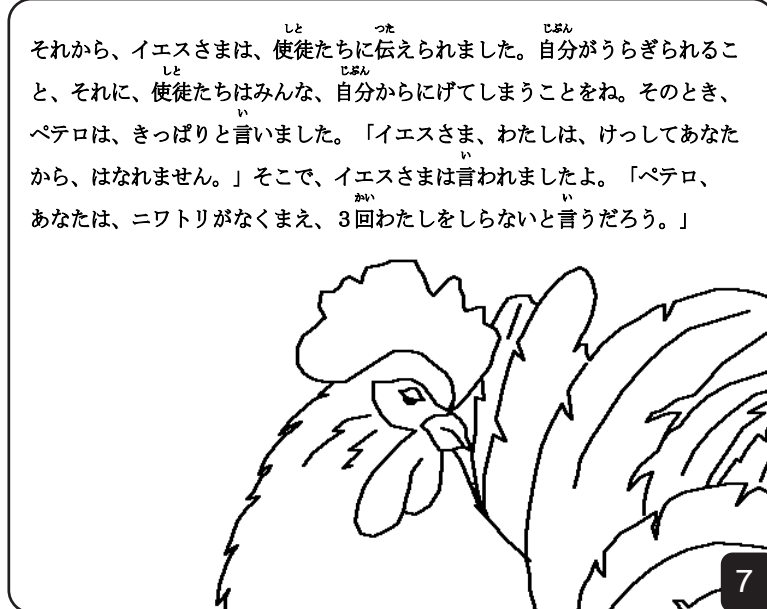
このあと、イエスさまの使徒の一人ユダは、祭司長のいうとおりにして、イエスさまをうらぎってしまいます。そのかわり、ユダは、祭司長にぎんか30まいをもらいましたよ。

5



さて、ユダヤ人のすぎこしまつりのときです。イエスさまは、使徒たちといっしょに、さいごのしよくじをされました。そこで、イエスさまは、使徒たちに神さまのすばらしいさや、神さまを愛する人々へのやくそくについて、おはなしされました。そして、イエスさまは、パンとぶどうしゅをとり、使徒たちに、わけあたえられました。これらのことは、イエスさまの体と血によって、わたしたちの罪がゆるされることを、使徒たちに、おもいだしてもらったためでした。

6



それから、イエスさまは、使徒たちに伝えられました。自分がうらぎられること、それに、使徒たちはみんな、自分からにげてしまうことをね。そのとき、ペテロは、きっぱりと言いました。「イエスさま、わたしは、けっしてあなたから、はなれません。」そこで、イエスさまは言われましたよ。「ペテロ、あなたは、ニワトリがなくまえ、3回わたしをしらないと言うだろう。」

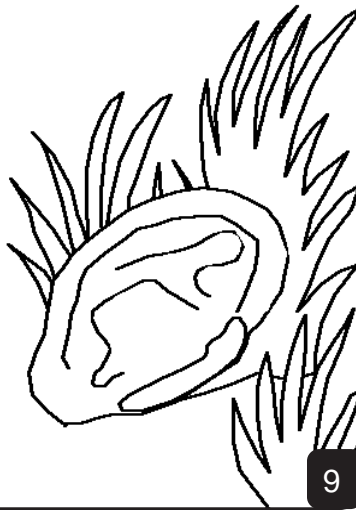
7



そのよるおそく、イエスさまは、ゲッセマネのにわへ、おいのりに行かれました。おやおや、イエスさまといっしょに、おいのりに行った使徒たちは、ぐっすりねむってしまったようです。でもイエスさまは、いのりつつづけられています。「・・・ああ、わたしの父よ、もし、できることでしたら、どうかこのさかづきを、わたしからすぎさらせてください。けれども、わたしのおもいではなく、みこころのままになさってください。」

8

あつ、たくさんの人々が、むこうからやってきますね。それは、ユダと、かれにひきいられて来た人たちでした。イエスさまは、だまって、かれらにされるまま。でも、ペテロはその中のひとりの耳を、切りおとしましたよ。そのとき、イエスさまは、「さわぐな。」と言われ、そつと耳に手を置いてやされました。イエスさまは、つかまえられることが、神さまのごけいかくだと、わかっていらっしやいました。



9

人々は、イエスさまを、とてもえらい祭司のうちへつれて行きました。そこで、ユダヤ人のリーダーたちは言いました。「イエスは、死ぬべきだ。」さて、そのときペテロはどこにいたでしょう。じつは、すぐ近くにいたのですよ。祭司の召しつかいのたきぎのそばに立ち、中のようにすをじつと見ていました。



10

人々は、ペテロをじつと見つめて、「あれっ、おまえは、イエスといっしょにいたじゃないか。」と、3回言いました。でも、ペテロは、そのた

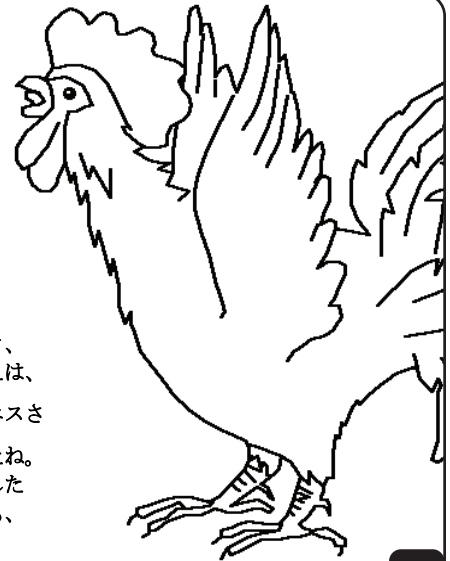
びに言いました。「イエスなんて、しらないよ。」ちょうど、イエスさまが言われていたように、ペテロは、3回しらないって言いましたね。ペテロは、イエスさまを、ののしるようなこととさえ言いましたよ。



11

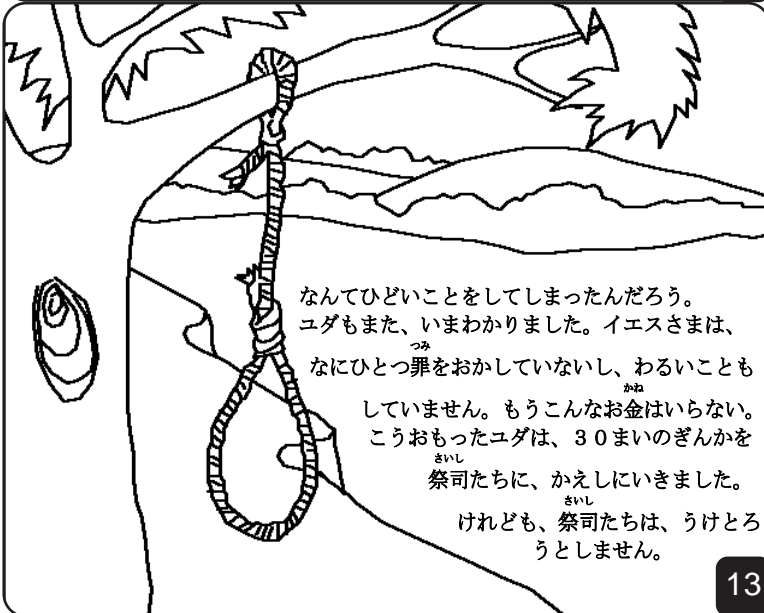
コケコッコー

コケコッコー。ちょうどそのとき、にわとりがなきました。そのこえは、まるで神さまのこえのよう。イエスさまの言われたとおりにになりましたね。イエスさまのことばをおもいだしたペテロは、いつまでもいつまでも、はげしく泣きつづけました。



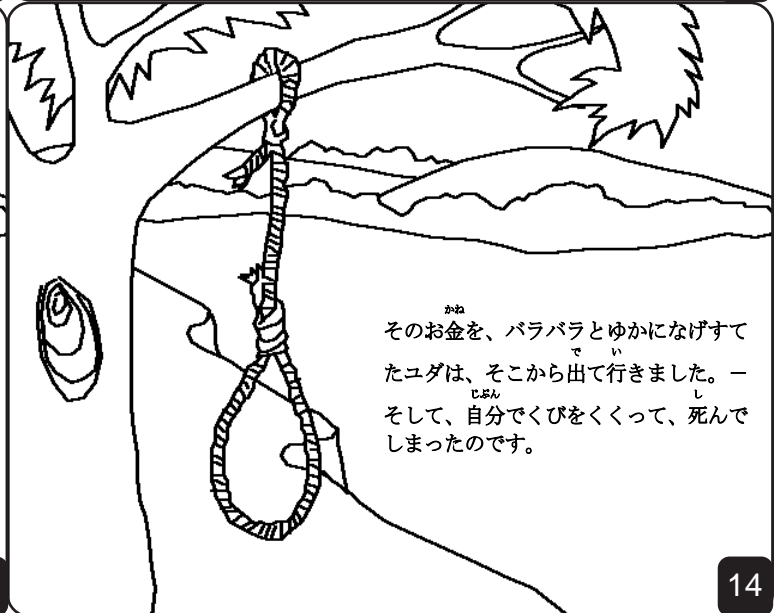
12

なんてひどいことをしてしまったんだろう。ユダもまた、いまわかりました。イエスさまは、なにひとつ罪をおかしていないし、わるいこともしていません。もうこんなお金はいらない。こうおもったユダは、30まいのぎんかを祭司たちに、かえしにいきました。けれども、祭司たちは、うけとろうとしません。

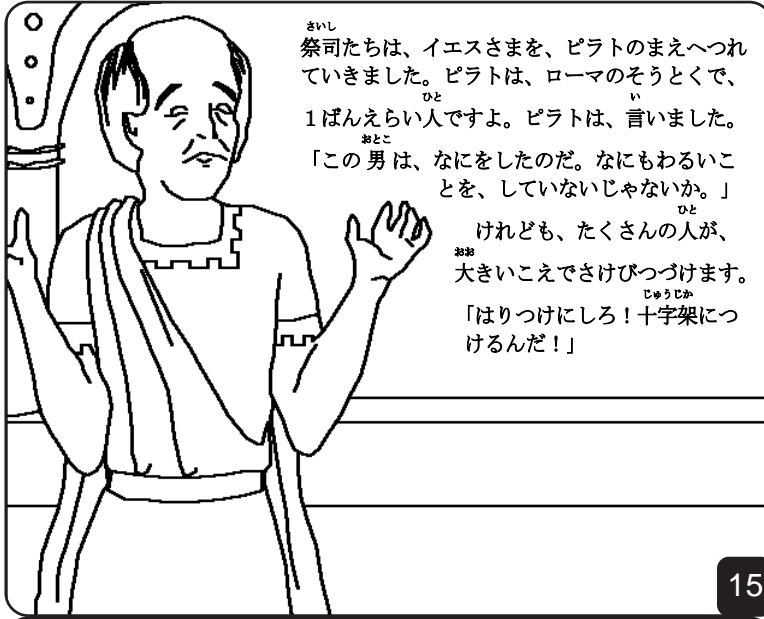


13

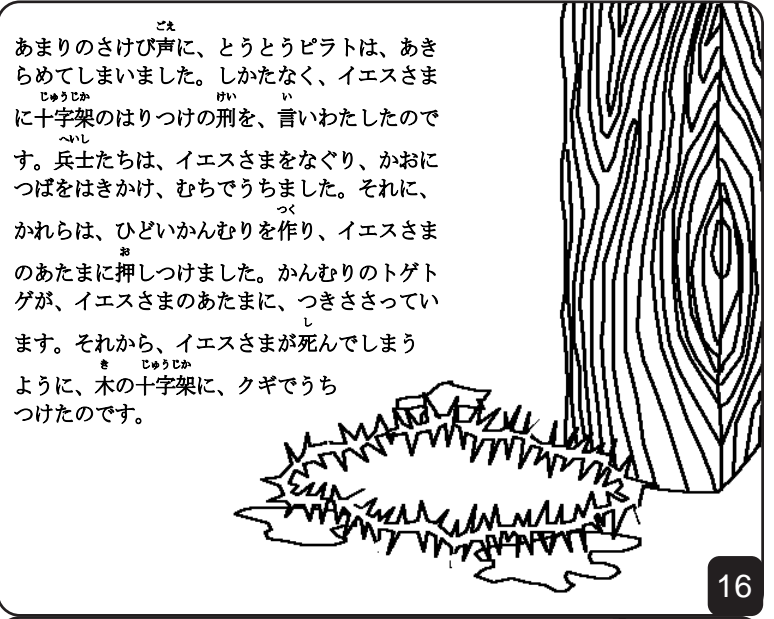
そのお金を、バラバラとゆかになげすてたユダは、そこから出て行きました。そして、自分でくびをくくって、死んでしまったのです。



14



さいし
祭司たちは、イエスさまを、ピラトのまえへつれていきました。ピラトは、ローマのそうとくで、
ひと
1ばんえらい人ですよ。ピラトは、言いました。
「この男は、なにをしたのだ。なにもわるいことを、していないじゃないか。」
けれど、たくさんの人が、
おほ
大きいこえでさげびつづけます。
「はりつけにしる！十字架につけるんだ！」



あまりのさげび声に、とうとうピラトは、あきらめてしまいました。しかたなく、イエスさまに十字架のはりつけの刑を、言いわしたのです。兵士たちは、イエスさまをなぐり、かおにつばをはきかけ、むちでうちました。それに、かれらは、ひどいかんむりを作り、イエスさまのあたまに押しつけました。かんむりのトゲトゲが、イエスさまのあたまに、つきささっていきます。それから、イエスさまが死んでしまうように、木の十字架に、クギでうちつけたのです。



イエスさまは、ずっとまえから、自分はそのようにして死ぬことが、わかっていらっしやいました。それにまた、自分が死ぬことで、自分をしんじる罪人が、ゆるされるようになることもね。ちょうどそのとき、わるいことをした二人の罪人も、イエスさまのそばの十字架にかけられました。でも、そのうちの一人は、イエスさまをしんじたのです。それで、その人は、死んで天国へいきましたよ。それじゃ、もう一人は？イエスさまをしんじなかったのです。それで、天国へは、いきませんでした。



「なにもかもなしとげられた。」何じかんも苦しめられたあと、イエスさまは、こう言われました。そして、亡くなられたのです。これで、イエスさまは、おしごとをすべて終えられたのですね。そのあと、イエスさまの友だちがやっできて、イエスさまを自分のおはかにうめましたよ。



ローマの兵士たちが、イエスさまのおはかの入り口をふさぎ、見はっていますね。いまや、だれもおはかに入れないうし、もちろん、でることもできませんよ。



さて、これでこのおはなしは、おしまいかな。もし、そうだったら、かなしいですね。いえいえ、おしまいじゃありません。神さまは、なにかすばらしいことを、してくださいました。じつは、イエスさまは死んだままでは、なかったのです。

その週のはじめの日です。あさはやく、イエスさまの使徒たちが、おほかへいってみると、あれあれ、まえにおいてあった石がありません。ちかくに、ころがついています。そこで使徒たちは、おほかの中をのぞいてみました。イエスさまはどこでしょう。もういらっしやいませぬ。



21

そのイエスさまのおほかのそばで、ひとりの女の人が、しくしく泣きつづけていますよ。そこに、だれかあらわれたようです。だれでしょうか。あつ、イエスさま！イエスさまが、来られたのです。かの女は、大よろこび。みんなに、しらせなければ！いそいで、みんなのところまで走ります。「イエスさまは、生きていらっしやる！死からよみがえられたよ！」



22

いちばんはじめの イースター

神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

マタイによる福音書 26 章—28 章、
ルカによる福音書 22 章—24 章
ヨハネによる福音書 13 章—21 章

あなたの御ことばが開かれると、光が与えられます。
詩篇 119:130

23

神さまは、私たちがよくないことをしたことを、していらっしやいます。
神さまは、それを罪とよばれています。罪のむくい、死です。

神さまは、私たちをととも愛されたので、み子イエスさまをこの世におくってくださいました。そして、イエスさまが十字架で亡くなられることによって、私たちの罪をとってくださいましたのです。イエスさまは、よみがえられ天国へもどられましたね！ですから、今、神さまはあなたの罪をゆるしてくださいます。

もし、あなたがあなたの罪からはなれたいなら、神さまにこう言ってください。
愛する神さま、私は、イエスさまが私のために亡くなってくださり、よみがえって、今また生きていらっしやることを信じます。どうか、私のこころの中に入り、罪をゆるしてください。それで、私は今、あたらしい命をいただくことができます。そして、いつまでも、あなたといっしょにいたることができるのです。あなたの子として、生きることができますよう、たすけてください。アーメン

ヨハネによる福音書 3 : 16

まいにち、聖書をよみ、神さまと、おはなししましょう！